

株式会社ミナミサワ

Pick Up!

平成24年度

事業計画名

省スペース型後付け自動水栓機器の開発

概要

手洗い用自動水栓は衛生面の改善が見込まれるほか、高齢者など手が不自由な人にとって有用であるが、スペースや配管状態に制約があるため設置できないケースがある。例えば介護施設における狭いトイレの小型手洗い器や公共施設のバックヤードなどが想定される。

大手企業はフロアスペース全体でリニューアルする市場を狙っているため、従前の水栓器具などをそのまま利用した「後付け型」の自動水栓には開発費用を投じていないし、価格競争も少ない。

この市場の獲得を目指す。

分類

＜対象類型＞ ものづくり技術

＜事業類型＞ 試作開発のみ

成果

既設の手動水栓の自動化は、衛生面や、節水等の省エネ性向上、高齢者などに有益であるが、既設のスペースや施工による制約があり施工時間やコスト上昇の問題を考慮、省スペースで後付け式自動水栓を目指し、リニューアル用の製品開発ができた。



セル生産の製造ライン



表彰・受賞経歴



専用部品、内製加工部品

平成28年度

事業計画名

水栓機器補修用製品のオーダーメイド・短納期供給サービスの事業開発

概要

既設の老朽化水栓機器の迅速な修繕・交換を実現するために、最新NC複合加工機を活用して多様な複雑形状の補修用部品をオーダーメイドで製作し、短納期で供給するサポート体制を確立する。

大手メーカーでは対応できない修繕用製品供給の「オンリーワン企業」を目指す。

平成29年度

事業計画名

安価で高性能かつ安全な小型オゾン水生成ユニット内蔵の水栓機器の開発

概要

水道水の低電圧電気分解により、殺菌力・洗浄力をもつオゾン水を生成する小型装置(ユニット)を試作し、高効率、安全なオゾン水による衛生、環境への寄与と洗剤、薬剤等の削減効果を有する環境配慮型の「高機能水栓器具」の開発を目指す。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社ミナミサワ（長野市）

「後付け」自動水栓という斬新なアイデアで、新たな市場をつくり、顧客ニーズを満たす。

不凍栓に代わる、新たな主軸商品

高度成長の1950年代、冬の寒さが厳しい長野県では、凍結による水道管の破裂が相次いでいました。「地域の悩みを何とかしよう」とミナミサワの先代が一念発起。不凍栓を中心に、水道部品の製造事業を1955年に興しました。当時、水道関連は、小さな水道部品まで許認可の対象であり、行政に保護される手堅い仕事でした。



平成24年度の開発成果「シャワリー」

ところが、先代から事業を引き継いだ南澤宏一社長は、1980年代以降、市場の自由化・規制緩和の波に直面します。「不凍栓は自由化される。何か新しいものをつくらなければ…」と真剣に模索します。その頃、日本各地で下水道が整備され、水洗トイレが普及し始め、駅やビルなど公共施設のトイレでは自動水栓があるいは現れたばかり。時代の流れを感じ取りながら、南澤社長の頭に、自動水栓装置の「後付け」という、これまで世の中になかった斬新なアイデアが閃きました。

「もともと設置されていた公共トイレの便器を全て自動水栓式に変えるのは大変です。『後付け』にすれば、マイナスドライバーひとつ、5分もあれば、簡単に、安価に自動水栓に変えられます」。



ショールームの展示商品

南澤社長が開発した「後付け」自動水栓装置は、新たな需要を生み出し、日本各地から発注が舞い込むようになりました。

「困った」を探し、商品化につなげる

現在、不凍栓から完全撤退したミナミサワは、この「後付け」にこだわった自動水栓の商品づくりを展開しています。小便器用、大便器用、手洗い用、混合水栓用などバリエーションを徐々に拡

大。外観にもこだわった結果、権威のあるグッドデザイン賞を受賞した他、NAGANOものづくりエクセレンスにも認定されました。

平成24年度ものづくり補助金を活用したのは、「省スペース型後付け自動水栓機器の開発」です。病院や介護施設など狭いトイレ内の手洗いを想定して開発に取組み、「シャワリー」という名前で商品化。吐水口だけではなく、手かざしでも水を出せるのが特徴です。

ミナミサワのものづくりは、つねに現場から上がる声を大切にしています。「お客様が何を望んでいるのか。病院、学校、飲食店など、それぞれの現場には、まだまだニーズが隠れているはず。しかも、大手メーカーが手を出さないもの。『あったらいいな』程度ではダメ。『困った。あした欲しい』という切実なニーズを探して、ミナミサワ



女性中心の清潔な工場内の様子

ならではの商品ブランドをつくりたい」。南澤社長の力強い言葉に、創業から続く開発志向のDNAを感じました。



株式会社ミナミサワ

代表 代表取締役社長 南澤宏一
創業 1955（昭和30）年7月
資本金 1,008万円 従業員数 22名
本社 長野市中越1-2-22

TEL.026-244-1102 FAX.026-244-1507

URL.<http://minamisawa.co.jp>

事業内容 「後付け」自動水栓装置の企画・開発・製造・販売

